

令和 8 年 7 月に南押切小学校と栄生小学校の統合に向けた説明会を開催し、延べ 129 人の方にご参加いただきました。

説明会では、統合の方針、児童のケア、通学の安心・安全、新しい学校づくり、施設整備、跡地活用等についてのご意見やご質問をいただきました。

説明会の会場やアンケートでいただいたご意見・ご質問と、教育委員会の考え方をまとめ、市公式ウェブサイトへ掲載しましたので、お知らせします。

南押切小学校と栄生小学校の統合に向けた説明会のウェブサイト
(説明会当日の資料やおたより詳報を掲載しています。)

南押切小学校と栄生小学校の統合に向けた説明会 で検索、
又は、二次元コード、URL からご覧ください。



<https://www.city.nagoya.jp/kodomo/schools/1027693/1016995/1016810/1016833/1049870/1051716.html>

説明会での主なご意見・ご質問と教育委員会の考え方について

下記は、ご意見・ご質問と教育委員会の考え方の一部です。

詳しい内容は、名古屋市公式ウェブサイトに掲載しています「おたより詳報(令和 8 年 9 月)」をご覧ください。

Q 統合によって大きく環境が変わることが計画されていますが、そうした大きな環境変化によって人間関係、心の問題に悪影響が生じないか心配です。

A 子どもたちの心のケアとして、統合前から交流活動を行っていきます。今までの統合ケースでは、中津川野外学習において一緒にレクリエーションを行うこと、作品展をお互いに見学しあって作品にコメントしあうこと、また、学年ごとに体育館に両校の子どもたちが集まってレクリエーションを行うことなどの交流活動に取り組んできました。そういった取り組みを重ねながら、子どもたちの不安を取り除いていきたいと思っています。

Q 統合により、教員が増えるとかソフト面で困りごとが解消するといったメリットはありますか。

A 子どもの数が少ない小規模校では、クラス替えができないことにより、人間関係が固定化してしまうこと、トラブルがあった際も環境を変えることが困難なこと、子ども同士が切磋琢磨するような教育活動ができないことのほか、学校行事や多人数で行うスポーツ等に制約が出てしまうこと、学校運営面では、学校規模が小さく教員数が少ないことによって、教員一人当たりの業務量が増えてしまい、結果として児童と向き合う時間がとりづらくなるなどの課題があります。

統合により、クラス替えができる望ましい規模を確保することで、こうした課題を解消していきたいと考え、取り組みを進めています。

Q 歩道がなく細い道が多い割に、車の通り抜けが多いところがあります。統合後、どこが通学路となるのでしょうか。通学路としてどのような整備を考えているのでしょうか。

A 通学路については、まず、両校の教職員と教育委員会で協議し、その原案を、統合決定後に設置される「新しい学校づくり懇談会」（メンバー：地域の方や保護者の方の代表、両校の先生）で示し、アドバイスをいただいて決めていくことになります。

また、統合の前年度には、保護者へ通学路案を示し、親子で登校練習をしたり、学校主催で登校の練習会を開催したりして、どのような心配があるかを確認しながら、通学路を決めていくことになります。

通学路の安全対策についても、「新しい学校づくり懇談会」で検討し、必要なものを関係機関へ要望して設置していく取り組みを行っています。

（これまでの取組み例）歩道へのガードパイプの設置、信号の歩車分離、側道の色分け、通学支援員の配置等

Q 教職員はどのような配置になるのですか。

A 子どもたちにとって知っている先生が誰もいないことは非常に不安だと思います。これまでの統合校では、どちらの学校からも先生が配置され、そこに新しい先生が加わるというような形でバランスよく配置する人事としています。また、管理職も同じように両校から来る配置となっています。

Q 小学校の整備について、年数も経っているので、長い目で見れば全部建て替えの方が効率的だと思います。

A 教育環境の改善等のため、全面的な建て替えを検討しています。

Q 栄生小学校を建て替える間、南押切小学校に通うことになるのですが、南押切小学校の教室やスペースは足りるのでしょうか。

A 統合後、栄生小学校の校舎を建て替える間、南押切小学校の場所で学校を運営することになりますが、教室数が不足するため、仮設校舎を設置して必要な教室を確保する予定です。

仮設校舎の設置にあたっては、運動場の利用や学校生活への影響をできるだけ少なくできるよう配置等を検討していきます。

Q 南押切小学校が学校でなくなると、避難所や投票所といった面で利便性が悪くなることが心配です。

A 南押切小学校の跡地について、避難所機能を残すのか、投票所として必要なのかどうかも含めて、地域の方の要望を聞きながら検討していきたいと思っています。

お問い合わせ

名古屋市教育委員会 教育環境整備課

電話：052-972-3282 E-MAIL：a3282@kyoiku.city.nagoya.lg.jp

ご意見・ご質問がございましたら、教育委員会教育環境整備課へお問い合わせください。